

# 第 41 期第 1 回常任幹事会議事録

日時：2020 年 11 月 19 日（木）18:00～19:30

ZOOM 会議として開催

参加者

議長：山田（全農林）

副議長：青野（環境研）、今橋（産総研）

事務局長：川中（産総研）

事務局次長：小滝（全農林）、児玉（農林）、大脇（地理院）

常任幹事：竹之内（全農林）、北川（産総研）、高倉（環境研）、坪井（気象研）、栗原（高エネ）、松本（物材研）

議事録担当：栗原

添付資料

- (1) 12.8つどい2020案内（案）
- (2) 国際農研分会調査依頼
- (3) 国際農研分会現状に関する情報
- (4) 2020年度共同運動市町村統一要求書

## I 報告事項

### (1) 2020.10.23～2020.11.19 の活動報告

- ① 11.09（月）第 2 回独法対策委員会（川中）：第 2 回独法対策委員会を、11 月 9 日に Zoom 会議で行い、給与法改定（12 月期ボーナス 0.05 月減額）への対応や、春闘方針案の検討を行った。ボーナス減額については、拒否する方針交渉を行う予定。給与法は、11 月中に成立の見込み。
- ② 11.19（木）第 1 回常任幹事会：（この会議）

### (2) 各単組・各担当からの報告

#### ① 単組報告

(ア) (物材研)事前に提出されていた、以下の報告がについて説明があった。機構へ提出した、研究に係る任期制職員の期限を 10 年に改める要求書、Web 学会・国際会議への参加に際しての在宅勤務が認められる条件の緩和等の要求書については、規定等の改訂は未だ行われていないが、機構からは前向きに検討する方向であるとの感触を得ている。コロナウイルス感染症対応については、職員の出勤・勤務について、これまでの条件の緩和等を行われていない。国外出張や国外からの研究者受け入れに関しては、外務省が示すビジネストラックに従った、入国・再入国・帰国時の対応を行うことが指示された。外国等から入国する新規着任職員については、在宅勤務が可能となった（不可能な場合は、特別休暇）。PCR 検査受験時（濃厚接触者、体調不良、その他の理由での受験が想定されている）、自宅待機期間の日数・勤務形態・休暇等の扱いが示された。

(イ)（高エネ研）11 月に入って、機構より人事院勧告に準じて 12 月期ボーナスを 0.05 月減額する旨提案があり、労使交渉を 2 回行った。組合は、減額の見送り・減額幅の圧縮を主張したが合意が得られず、12 月期ボーナスの 0.05 月減額を受け入れる代わりに、代償措置として、12 月期ボーナスの勤

勉強上の位評価の追加配分を行うことで合意した。その他の代償措置についても、交渉中である。

## ② 各担当報告

(ア) 12.8 不戦のつどいについて（児玉）：標記集会を、12月9日にオンラインで開催する。チラシは、各単組に送付済み。今年は、学術会議の任命拒否問題と、筑波大学の軍事研究問題について講演を行う。会議のZoom情報を各単組に公開するので、広報してほしい。

(イ) 2020年度茨城共同運動要求書の提出について（参考資料1参照）（大脇）：毎年行っている標記要求書を、今年中につくば市に提出する。まずは、県統一要求のみを提出し、つくば市の独自要求は、内容を詰めて後日提出する予定である。県統一要求について、意見のある方は、大脇まで連絡してほしい。常任幹事より「県統一要求の中に、東海第2原発に関連して、つくば市として回答しようのない項目が含まれているので、内容を整理してほしい」との意見がでた。

(3) 他団体関係報告：特になし

## II 審議事項

(1) 新常任幹事会の各担当について：次ページ末のように決定した。注1(2)の賃金・処遇問題については、常任幹事全体で対応する。

(2) 全農林国際農研分会より：全農林国際農研分会から「契約職員の論文執筆問題について」の調査依頼がありました。調査内容としては下記2点（詳細は添付資料）

① 筆頭著者になれる契約職員（運営費交付金による雇用）の種類について

② 上記について筆頭著者の許可を受けるための条件と手続きについて

これまでに得られた情報としては、以下の通り。

① 環境研：環境研では、ポストクが筆頭著者になれないとの話を聞いたことはない。

② 高エネ研：科研費雇用のポストクは、科研費目的以外の研究活動が制限されることがあるが、エフォートを調整することで改善されている。筆頭著者になれないということはない。

このことについて、今後各単組に調査票を送って調査を行うこととなった。担当は、栗原（高エネ研）

(3) 新年旗開きについて

開催するか否かについて議論し、オンラインで開催することとなった。

日時：2021年1月21日（木）

場所：Zoom

また、各単組で組合の旗と組合役員（集合写真等）の写真とメッセージを用意し、学研労協のホームページに掲載することとなった。

(4) その他の事項：修士研究員の雇用について、情報交換が行われた。

(5) 他団体関係：特になし

## III 今後の予定

(1) 次回常任幹事会（オンライン会議）12月17日（木）18：00～

| 職名    | 氏名     | 単組             | 課題別業務担当               |
|-------|--------|----------------|-----------------------|
| 議長    | 山田 諭   | 全農林            | 総括（メーデーまで）            |
| 副議長   | 青野 光子  | 環境研            | 研究問題（国研集会）            |
|       | 今橋 充   | 産総研            | 地域共闘（メーデー）            |
| 事務局長  | 川中 浩史  | 産総研            | すべて                   |
| 事務局次長 | 大脇 温子  | 地理院            | 地域共闘（住民要求実現つくば地域共同運動） |
|       | 小滝 豊美  | 全農林            | 国研集会、平和・民主主義          |
|       | 児玉 正文  | 全農林            | 平和・民主主義               |
| 常任幹事  | 竹之内 敬人 | 全農林            | 総括（メーデー以降議長）          |
|       | 北川 有一  | 産総研            | 地域共闘（メーデー）            |
|       | 川嶋 貴治  | 環境研            | 地域問題                  |
|       | 高倉 潤也  |                |                       |
|       | 田崎 智宏  |                |                       |
|       | 坪井 一寛  | 気象研            | 地域問題                  |
|       | 栗原 良将  | 高エネ            | 研究問題                  |
| 松本 真治 | 物材研    | 研究問題（総合科学技術会議） |                       |

注 1 (1) 研究問題（研究予算、研究体制・環境、総合科学技術会議などとの交渉、国研集会は議長、副議長 2 名、事務局長が担当） (2) 賃金・処遇問題（春闘、昇任昇格、人事院などとの交渉） (3) 地域問題（宿舎、都市開発関連、県・関東財務局などとの交渉） (4) 平和・民主主義（原水禁世界大会などの対応） (5) 地域共闘（メーデー、住民要求実現つくば地域共同運動）